

プレスリリース

中学生・高校生を対象とした夏休み 特別講座

「先輩の経験談に学ぶあなたの未来デザイン」

～第4回 iCONM 市民公開講座のお知らせ～

- 7/30(土)13:00より、中学・高校生を対象とした第4回 iCONM 市民公開講座にて「先輩の経験談に学ぶあなたの未来デザイン」をテーマにキャリア教育の一環として開催
- センター長片岡一則（東京大学名誉教授）より「越境する好奇心を養おう！」と題して学生へのメッセージ
- 医療の研究開発の最前線で活躍する研究者、専門スキルを持った職員が登壇し自身のキャリアデザイン、進路・職業選択についての具体例・経験談を紹介
- 少人数でのグループセッションを実施し、登壇者と学生、双方向での意見交換・質疑応答や交流のチャンス

報道関係者 各位

平素は大変お世話になりましてありがとうございます。

公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター（センター長：片岡一則、所在地：川崎市川崎区殿町、略称：iCONM）は、後述の実施要領にて第4回 iCONM 市民公開講座「先輩の経験談に学ぶあなたの未来デザイン」を7/30（土曜）に開催致します。

文部科学省では「将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められている。」として、小学校、中学校、高等学校を対象にキャリア教育を推進しています。今日まで iCONM でも高校生を対象としたワークショップや小中学生の課外授業を行っており、今回の講座は、iCONM 及びその関連機関にて活躍する研究者、医療従事者、研究支援職員が自身の学生時代から現在までのキャリア形成に至る具体例や経験談を紹介し、学生一人ひとりが自分らしい未来をデザインするための機会を提供する目的で開催いたします。センター長・片岡一則（東京大学名誉教授）が自らの半生を振り返って送る若者へのメッセージや少人数でのグループセッションを通して学生が刺激を受け、ワクワクした気持ちで自分の将来に夢を描ける場を提供できればと考えております。

今回は、「夏休み特別講座」として中学生・高校生を対象とした企画です。報道関係者のみなさま

におかれましては是非、本講座を通して、日本の将来を背負う若者たちが抱く夢に触れる機会として頂けましたら幸いです。

記

日時： 2022年7月30日（土）13時～15時
場所： Zoomによるオンライン（12時45分に開場します）
参加費： 無料
事前登録： オンラインミーティングの性格上、7月28日までに以下のサイトからご登録をお願いします。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/form/iconmlecture4/>

プログラム（敬称は省略させていただきます）：

- はじめに「越境する好奇心を養おう！」
片岡一則（川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター センター長）
- トークセッション&質問コーナー
内田 智士 医学研究者（iCONM 主幹研究員/京都府立医科大学准教授）
持田 祐希 工学研究者（iCONM 主任研究員）
井上 ふみ子 看護師（川崎市看護協会理事/川崎市立多摩病院副院長兼看護部長）
荻谷 遊子 獣医師（iCONM イノベーション推進チーム 研究施設管理者）
伊達 雄亮 科学コミュニケーター⇒プロジェクト企画者
（iCONM イノベーション推進チーム）
高橋 亘 研究者⇒知財マネージャー（iCONM イノベーション推進チーム）
島崎 眞 研究者⇒広報マネージャー（iCONM イノベーション推進チーム）

主催： 公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター

後援： 川崎市、公益社団法人川崎市看護協会

公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の100%出捐により昭和63年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次に実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成27年4月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

2022年6月1日